

教科目名 英語 IV (English IV)

学科名・学年 : 全学科 4年 (教育プログラム 第1学年 ◎科目)

単位数など : 必修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 授業時間 46.5時間)

担当教員 : 大木正明

授業の概要			
3年生までに学んだ英語力を最大限に生かし、とりわけ読む能力および理解する能力を育成するための講義である。講義は英語能力育成のため、演習および講義の両方の形式をとるが、その際、英語力そのものの要請に留まらず背景となる外国文化(前期は英語圏の文化、後期は英語圏にとどまらない日本との密接な関係にある国々の文化)の背景的知識や具体的なものの考え方等の確認作業を行っていく。高校までの基礎知識をベースにした発展的かつ総合的な英語力育成を目指す。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(G2), JABEE 目標(f)	
(1) これまでに学んだ英語に関する基礎力を増す。(定期試験)			
(2) 授業の各項目に関連した単語・熟語についての知見を深め、理解する。(定期試験)			
(3) 読む、および深く理解する能力に加え、必要な背景知識を学び、国際性豊かな人格を育成する。(定期試験)			
(4) 長文読解を通して理解を深めるとともに、社会に通用する一般的な知識を身につける。(定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	The Americans(1)	アメリカの対人関係について理解できる	【理解の度合い】
2	The Americans(2)	アメリカの政治・消費について理解できる	
3	The Americans(3)	アメリカの銃規制について理解できる	
4	The Americans(4)	アメリカの暴力について理解できる	
5	The Americans(5)	アメリカのスポーツについて理解できる	
6	The Americans(6)	アメリカの衣・食について理解できる	
7	The Americans(7)	巻末問題の解答および解説	
8	中間試験		【試験の点数】 点
9	The English(1)	英国の言葉と文化について理解できる	【理解の度合い】
10	The English(2)	英国の食べ物についての理解できる	
11	The English(3)	英国の謙虚さについて理解できる	
12	The English(4)	英国の男女関係について理解できる	
13	The English(5)	英国のペットと天候について理解できる	
14	The English(6)	巻末問題の解答および解説	
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16	The Chinese(1)	中国の文明・歴史について理解できる	【理解の度合い】
17	The Chinese(2)	中国の文化・民族について理解できる	
18	The Chinese(3)	中国の権力・処世術について理解できる	
19	The Chinese(4)	中国の宿命論・無神論について理解できる	
20	The Chinese(5)	中国の食・音について理解できる	
21	The Chinese(6)	中国の男女関係について理解できる	
22	The Chinese(7)	巻末問題の解答および解説	
23	中間試験		【試験の点数】 点
24	The Koreans(1)	韓国の誇り・面目について理解できる	【理解の度合い】
25	The Koreans(2)	韓国の礼儀作法について理解できる	
26	The Koreans(3)	韓国の家柄・階級について理解できる	
27	The Koreans(4)	韓国の義理・人情について理解できる	
28	The Koreans(5)	韓国人の気質と関係について理解できる	
29	The Koreans(6)	巻末問題の解答および解説	
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	講義は主に講義形式。理解できない箇所は必ず質問すること。		【総合達成度】
教科書	Basil Lechatt, People Are Funny, マクミンラン・ランゲージ・ハウス		
参考図書	亀山太一, Cocett 3300, 成美堂		
自学上の注意	受講前に必ず前の講義内容を確認し、次の回の予習をする。		
関連科目	英語, 英語V, ドイツ語, 中国語		
総合評価	達成目標の(1)~(4)について4回の試験の平均で評価する。総合評価が60点以上を合格とする。再試験は実施しない。		